

## 一輪車演技

平成3年より母子小学校は一輪車演技に取り組んできました。令和7年度も、お世話になった保護者や地域の方々、先生方に見ていただくために演技発表会を7月23日(木)に母子小学校体育館で行いました。

### 一輪車演技の演目「トイ・ストーリー」

子どもたちが話し合い、今年の演目は、「トイ・ストーリー」に決まりました。曲目が決まると、さっそく小池真央先生にお願ひし、演技構成を考えていただきました。

4～7月には、技や表現を一輪車授業の時間だけでなく、業間休みや放課後練習の時間にも繰り返し練習しました。子どもたちは、個人の技だけではなく、全員で支え合い演技を作っていく難しさを感じながら練習を重ねました。中でも6年生は今年度1人でしたが、演技の中心となって声をかけ、リーダーシップを発揮してくれました。

一輪車教室では、演技構成でお世話になっている小池真央先生をお招きし、技術・演技指導もいただきました。子どもたちの様子を見ながら一緒に演技をしていただいたり、適切なアドバイスをいただいたりして、子どもたちもどんどん力を伸ばしていきました。

初めて一輪車に乗る児童もいましたが、一人乗りができるようになるまで上達し、自信をもって演技をすることができました。また、みんなで声をかけあって繰り返し練習をしてきたおかげで、フォーメーションを間違えずに演技することや、全校生で円になりチェーンでぐりぬける技も成功できるようになりました。個々の技を伸ばしていくための個人練習にも意欲的に取り組み、一人ひとりが発表会に向けて一生懸命に取り組んでいる姿は素晴らしかったです。

発表会当日はたくさんの方に来ていただき、その中で子どもたちは練習の成果を十分に発揮でき、最高の笑顔で演技を終えました。

小池先生や保護者のみなさんをはじめ、たくさんの方々の支えがあり、一輪車演技発表会を終えることができました。本当にありがとうございました。

